前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏 (法人にあっては名称)					住	住 (法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 709-0892					
名みのる化成株式会社				所	所 赤磐市下市388-1						
本票作成	部署名	፭ :	技術開発部 生	産技術	र्जेG						
主たる業	種っ	·類 ード	18 業種名:	プラス	チック製品	品製造業	(別掲を除く	()			
事業の 概 要	プラン	スチ	ック製品の開発	• 設計	・製造・販	京売					
県内のまた	番号	番号 工場等の名称					所 在 地				
	1	① 岡山工場					赤磐市下市388-1				
	2		铁工場				岡山市東区銀	失105			
	3	ク	フリーンパックス工場				赤磐市正崎8	16-1			
工場等	4	牟	单佐工場				岡山市北区	单佐503			
特定事業 の該当要			然料等原油換算1,5 二場等の数	500kl以	上 □ ②バン 4 所		100台、タクシー2 車両台数(②			換算3, ———	,000t以上 台)
温室効果な	ia 基	準年	三度(平成 26	年度)	(平成	₹ 28)年度排出量	目標年	E度(平成	t 3	1 年度)
排出量			12,408 t 0	CO_2		1	4,671 t CO ₂		11,	787	t CO ₂
	番	番号 工場等の名称					(平成 28)年度排出量				
	(① 岡山工場					7, 296 t CO ₂				
 主な工場		② 鉄工場					4, 758 t CO ₂				
土な工場	. (③ クリーンパックス工場					1,659 t CO ₂				
	(④ 牟佐工場				1,014 t CO ₂					
											t CO ₂
											t CO ₂
July P :-		画其	期間: 平	成 2	7 年度	\sim	平成 3	1 年度	(5	箇年度)
削減目標 達成状泡			総排出量基準	(2	8)年度	削減実	漬 目標肖	削減率	F	標達	成
		/	原単位基準		6.3	%	5.	0 %	☑ 達成		□未達
/EW4.#	温温	室効:	果ガスの排出量と密	密接な関	 係をもつ値の	内容		原単位当たり	が排出量		
(原単位基 の削減目標	を	準					基準年度 (28) 年度 目標年度				
選択してい 場合に記入	る 売						2. 919 2. 734 2. 773 2. 773 2. 773				
						t	CO ₂ /百万円)	t CO ₂ /(百万	カ円) t	CO ₂ /(百万円)
(該当事業					ベン・エー	カ北山市	BB/牛木	(古)	00 5	: #:\ T	*****
	ベンチマーク 対象事業の名称 ベンチマーク			つ指標		女値(平成	28 年	连度)	達成率等		
指標の状			≑∓i /m² ¥								
【削減状	況の自	己	評価】								

一昨年更新・改造したくろがね工場のブロー成形機において昨年からの新規ビジネスが好調な事と、それに伴い設備及びライン効率向上の取り組みが功を奏し、全体的な売上げ金額に対するCO2排出量の低減に繋がった。これらの結果、目標としていた1%/年の原単位当たりの排出削減量を大幅に上回る6.3%の削減が出来た。しかし生産性向上によるエネルギー合理化を目的として岡山工場に大型ブロー成形機を導入したが本格的に安定量産稼働の未達状態で、実質設備の増設による使用電力量増加ではあるが売り上げには結び付けれていないのが実情です。これを改善する事で更なる削減を図っていきたい。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理者を中心としたエネルギー管理体制を整備。
- ・IS014001に基づき、工場責任者をトップとした環境管理体制のもと、環境改善を推進。

【目標削減率達成のために実施	<u> 直した措置及び今後の取組】 </u>
工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
(H28年度実施分)	(H28年度実施分)
全体	・生産品の不良率低減、工場内圧縮エアの漏えい低減。
岡山工場	・大型ブロー成形機(1台)省エネタイプを新規導入。
くろがね工場	・受電設備(変圧器)を一部トップランナーへ更新
(今後実施予定分)	(今後実施予定分)
全体	・社用車更新の際に低燃費車を導入
	・照明設備を高効率ランプに更新
岡山工場	・ドレン回収システムの導入。
	・37kW圧縮機1台を高効率圧縮機設備に更新。
	・冷却水設備を更新

-			
本狀伊		加海対策へ	の形名

県内で の取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内で の取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・事務所空調のフィルタを定期的に掃除。
- ・事務所照明について昼休憩時間、及び退席時にこまめな消灯を実施。
- アイドリングストップなどのエコドライブの啓発を実施。
- ・事務所の空調設定温度の推奨値(夏28℃、冬20℃)維持管理。